

No.	第12回 全日本小中学生ロボット選手権 FAQ (中学生部門) H30.11.26 現在	
1	キューブがコート枠によりかかっている場合はコート外に出たとみなされますか？	キューブがコート枠によりかかっている場合、コート内にあるとみなします。
2	相手コートにキューブをばら撒く際、カゴをひっくり返し、カゴをコート面につけて置くような方法をとってもいいですか？	キューブはカゴから振り落としたり、投げたり落としたりする方法でコートにばら撒いてください。キューブをそのまま置くような方法、カゴをフィールドに触れさせたり、一度撒いたキューブにカゴで触れたりした場合は無効とし、やり直していただきます。
3	2.ルール①競技の進行3)にキューブをばら撒いた際に、キューブがスタートエリアやゴールエリアに入った場合とありますが、「に入った場合」というのはどういう状態を指すのでしょうか。	キューブがスタートエリアのラインに少しでもかかれば、入ったとみなします。
4	タイヤの大きさを変更してもいいですか。	問題ありません。
5	モーターとギアボックスを増やしたり変更したりしてもいいですか。また、ギアボックス内のギア比を変更してもいいですか。	いずれも問題ありません。

6	リモコンは4ch 使用してもいいですか。	リモコンは4ch 対応となっているため、使用しても構いません。
7	電池の電圧を、回路を用いて上げることは可能ですか。	問題ありません。
8	キューブを掴む箇所にマジックテープやゴムを使用してもいいですか。	マジックテープやゴムを使用すること自体を禁止しませんが、コートや競技用資材を汚したり傷つけたりするような構造にははいけません。
9	マイコン（マイクロコンピューター）を使用してもよろしいでしょうか。	3.ロボット③に違反しなければ問題ありません。
10	マイコンを用い、ロボットをセンサーやボタンなどで制御することは認められますか？(コントローラーを増設するなど)	マイコンを用いての制御自体は問題ありませんが、コントローラーの改造や増設することにより制御することは認められません。

11	<p>操縦者が台の上に乗って操縦することはできますか。</p>	<p>台の持ち込みは認められません。競技に持ち込めるのはロボット及び修理・調整に必要な工具のみとします。</p>
12	<p>3. ロボットの③に「コントローラーのケーブルの支持部分の追加は認めます」とありますが、コントローラーの内部の改造でなければコントローラーにケーブルを支持する物をどのような形でも取り付けることは可能でしょうか？</p>	<p>ケーブルを支持するためやケーブル長変更のために必要な部品であれば追加を認めます。</p>
13	<p>数字キューブばら撒き時、コート外に出る等で、ゴールエリア中央に6を上に置くかとありますが、幅・奥行共に中央ということですか。</p>	<p>そのとおりです。ただし、厳密な計測は行わずに、審判が中央付近に置きます。</p>
14	<p>操作エリアは自コート周りにコの字型に設定してあるということでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
15	<p>コントローラーに操作時の動作内容（例えば、右：はさむ、左：離す）を表示したシール等を貼り付けることは改造に該当しますか。</p>	<p>シールの貼り付けは改造には該当しません。</p>

16	ケーブル支持部品の追加は可とありますが、コントローラーにケーブル支持用の棒状の部品を取り付けることは問題ありませんか？	A12 のとおり、問題ありません。
17	サイコロを持ち上げたりするなどの扱いのため、粘着テープを使用してもよいでしょうか。	サイコロやフィールドにテープの粘着材が残る可能性があり、以降の競技 に影響するおそれがあります。そのため、粘着テープの使用は認められません。
18	ロボットのコードが少し引っかかってしまった時など、コードを持ってコードの引っかかりをほどいてもいいですか。	コードに触ることは反則ではありませんが、コードに触ることでロボットが動いてしまったら反則になります。 2. ルール④反則・失格 1)に記載の通り、減点 (-1 点) になります。 さらに、数字キューブも動いた場合は コート外に審判が出します。 コードが絡まった場合は、リトライをすることでロボットに触ることができ、反則とはなりません。
19	競技中に、ロボットの部品等がコート上に落下することがありますが、部品等の落下及び放置は、違反や減点の対象になりますか。	自コートでの部品の落下及び放置は違反や減点の対象とはなりません、できるだけ落下等がないよう調整をお願いします。なお、相手コート上への部品等の落下は違反の対象となります。
20	ストレートが同時に起こった場合の判定はどのようになりますか？	数字キューブはゴールにあるので延長戦は行わず、減点キューブがゴールエリアにより遠い方を勝ちとします。

21	<p>キューブを相手コートにまく際、カゴを振り、先に無地キューブを撒き、その後数字キューブを撒くという2ステップ以上で撒く方法をとってもいいのでしょうか。</p>	<p>A2.に記載のとおり、キューブに触れず、投げたり、振り落としたりする方法であれば問題ありません。</p> <p>ただし、大会での競技進行をスムーズに行う関係で、キューブを速やかに撒くことを指導します。</p>
22	<p>2.ルール①競技進行9)に相手コートから入ってきたキューブは使用することができます。とありますが、数字キューブ、無地キューブの両方が利用可能ということでしょうか。</p>	<p>数字キューブ、無地キューブの両方利用可能です。</p>